

社会課題解決をドライブするデータサイエンス  
～大学教育から産業界へ、未来を支える人材の継続的輩出に向けて～

ADKマーケティング・ソリューションズ

沼田 洋一

valtan@adk.jp

早稲田大学教育学部社会科社会科学専修(趣味は考古学)ド文系です！

株式会社 ADKマーケティング・ソリューションズ 事業役員

株式会社 Data Chemistry 代表取締役社長

(競合会社であるジェイアール東日本企画・東急エージェンシーとのJV)

## 業務履歴

- 雑誌広告スペースの買い付け・企画立案
- メディアプランニング:主にマスメディアの広告出稿最適化・効果最大化など
- 研究開発:プランニングシステム開発(広告効果シミュレーション・広告予算最適化)・独自生活者調査の設計など
- 外資系消費財メーカーの統合プランニング
- 消費者パネルデータを使った顧客可視化、広告効果測定の支援サービス
- パブリックDMP事業



データ分析・統計・調査・システム開発となんでもやっているけれど  
専門で勉強したことはなく、すべて必要に迫られての独学

# ADK<< 広告会社に関わるデータ領域は幅広いのだが。

	調査・データ	分析・予測	最適化
生活者	意識調査 SNS	クラスター分析 テキスト解析	オーディエンス拡張
広告	認知率調査 好意度調査	回帰分析 認知率シミュレーション	予算配分 最適化
メディア	視聴率調査 番組メタデータ	視聴率予測モデル 言語解析	広告素材配分 最適化
商品	POSデータ 購買パネルデータ	売上（シェア） 予測モデル	投資配分 最適化
顧客	WEBアクセスログ 購買データ	カスタマージャーニー アトリビューション分析	ABテスト

# ADK<< データ人材はなかなか来てくれない

- > クリエイティブ・アニメ制作・企画好きな学生はたくさん来るけど、「データ分析」が好きな学生はなかなか応募してくれない

データ分析の仕事があることを  
もっと知ってもらおう！

データ分析の人材を募集していることを  
もっと知ってもらおう！

# ADK<< データ分析の仕事があることをもっと知ってもらおう！

- > 現在、3大学と調査データの提供・インターンシップ・社会人教育等で提携を行っている
  - 東京大学(MDSコンソーシアム)
  - 武蔵大学社会学部(学術交流協定)
  - 早稲田大学(学術交流協定)
- > 自社で行っている「ADK生活者総合調査」については、「データの漏洩をしない・無断で発表しない・特定の企業団体を否定する分析をしない」という条件さえ守れば、学生の卒論、修論での利用も可能にしている
- > 生活者の意識の変化を読み解くことで様々な社会課題の解決の糸口にも

# ADK<< 提供している調査データ:ADK生活者総合調査

生活者をライフスタイル・消費行動・メディア接触など多面的側面から捉えることで、より深いターゲットインサイトを導き出すことを目的とした**ADKオリジナル調査**

大規模	男女15～69歳まで <b>1万人超の1千項目</b> を超える意識・行動を探ることが可能
シングルソース	生活者の <b>意識・行動からメディア接触まで</b> を一貫して分析できる
定期的（毎年）	生活者の <b>時系列変化</b> を探ることができる

## 【2021年度調査概要】

### 調査エリア：

関東地区 東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・群馬県・栃木県・茨城県（一都六県）

関西地区 大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・滋賀県（二府四県）

調査対象：15歳～69歳の男女（中学生除く） 関東11,335名 関西 5,184名

調査時期：生活編 2021/5/19(水)～6/4(金)／メディア編 2021/5/21(金)～6/4(金)

# ADK<< データ分析の人材を募集していることをもっと知ってもらおう！

- > 新卒採用で広告会社で求める6つの人材の1つにデータ・テクノロジーに強いタイプである「テック・ギーク」を設定
- > 面接する担当者もデータ・テクノロジーに詳しい社員をあてる
- > 人数は少ないながらデータ人材採用につながっている



## 02 TECH-GEEK

テクノロジー・データ領域における仕事人

▼ TECH-GEEK の特徴

次々と生まれる革新的なテクノロジーや、蓄積されたビッグデータで新たなコミュニケーションを創発することもADKの大きな使命。技術とデータに深いを凝せて、人々を突き動かすタイプ。

例えばこんな人…

- 目新しいテクノロジーやデータを扱うのが好き
- 最先端技術へのアンテナを常に磨いている
- 世界を動かすために、技術をどう使おうかを考えたい

## データを扱うこと = 契約 (特に人に関わるデータ)

- > 社会課題の解決のために必要なのは……
- > 法律のわかっているデータサイエンティスト？
- > データサイエンスのわかる法律家？
  
- > 個人情報保護法・GDPR・Cookie・プライバシーポリシー・知的財産権・安全保障などなどそれぞれの企業単位で対応すべきことが多い
- > データとそれに関連した法務の知識を備えた人材も教育しないとデータサイエンス人材だけではビジネスが進まないのではないか？